

法学部A方式Ⅱ日程・国際文化学部A方式
キャリアデザイン学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～21	日 本 史	22～39
世 界 史	40～55	地 理	56～65
数 学	66		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 試験開始後の科目の変更は認めない。
4. 数学については以下の注意事項も参照すること。
 - ・ 解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・ 解答はおもて面に記入すること(裏面は採点の対象にならない)。
 - ・ その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・ 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例

(2) 悪いマークの例

} 枠外にはみださなさいこと。
○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(日 本 史)

〔 I 〕 つぎの各項目の説明として正しいものを以下のア～エのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

1 皇朝十二銭

- ア 皇朝十二銭の最初は、富本銭である。
- イ 延喜通宝は、村上天皇の時に鑄造された。
- ウ 皇朝十二銭の最後は乾元大宝で、10世紀後半に鑄造された。
- エ 皇朝十二銭は律令政府の管理下に置かれ、私鑄銭は横行しなかった。

2 座

- ア 大山崎油座は、山城の大山崎にあり賀茂神社を本所とする荏胡麻油の座である。
- イ 祇園社綿座は、山城の祇園社を本所とする真綿商人の座である。
- ウ 北野神社麴座は、山城の北野八幡宮を本所とする座で、醤油や味噌の麴を独占的に販売した。
- エ 青苧座は近衛家を本所とする座で、苧麻から取った葉を独占的に扱う座である。

3 場所請負制

- ア 18世紀になると松前藩やその家臣が、場所でのアイヌとの取引を商人に請け負わせて、運上金を上納させるようになった。
- イ 場所での取引権は、やがて藩主や上級家臣に独占されるようになり、場所請負制から商場知行制に変化していった。
- ウ コシャマインの戦いは、場所請負制に対する反発から発生した。
- エ アイヌは初期においては労働者として雇われているにすぎなかったが、18世紀になると自らが取引の主体となっていった。

4 大阪紡績会社

- ア 渋沢栄一らが華族や政商などからの出資で設立した、日本最初の大規模紡績会社で、1万錘を超える規模で開業した。
- イ 紡績機械を、フランス式の蒸気動力と、労働者500人弱による昼夜3交代制動員でフル稼働させ、生産性を高めた。
- ウ 三越・大丸・白木屋などが共同で開業した綿商社・綿糸製造所を母体とする紡績会社で、三井の援助で発展した。
- エ 日本最初の洋式機械紡績工場で、島津忠義がイギリスから機械を購入し、また技師を招聘して操業を始めた。

5 八幡製鉄所

- ア 官営の鉱山を田中長兵衛が借り受け、わが国最初の洋式高炉を導入した製鉄所として設立された。
- イ 日清戦争後、農商務省管轄の官営製鉄所として福岡県八幡村に設立された。
- ウ 二十一カ条の要求で得た鉱山探掘権をもとに、南満州鉄道株式会社が設立した。
- エ 第一次世界大戦後、経営難に陥り、三井鉱山が経営権を取得し、1934年の製鉄大合同により日本製鉄会社に引き継がれた。

6 三井財閥

- ア 江戸時代の銅商・両替商に発する財閥で、大阪を本拠とした。明治維新後、銅山経営を中心に経営を多角化して発展し、財閥本社として合資会社を設立した。
- イ 江戸時代の呉服・両替商に発する財閥で、金融・商業・鉱山を中心として発展し、財閥本社として合名会社を設立した。
- ウ 土佐出身の人物が海運事業を中心に事業を拡大して形成された財閥で、鉱山・造船・商業・電機などの分野で発展し、財閥本社として合名会社を設立した。
- エ 京都の生糸商人から身を起こした人物が鉱山業を中心に事業を拡大して形成された財閥で、多角化した事業のなかではとくに電機事業が急成長し、財閥本社として合資会社を設立した。

7 日本興業銀行

- ア 1898年から、北海道を除く46府県にそれぞれ1行ずつ設立された特殊銀行で、農工業の改良・発達のために、不動産を抵当として長期資金を貸出す役割を担った。
- イ 1902年に、産業への長期資金融資銀行として設立された特殊銀行で、1952年に、長期信用銀行法に基づく銀行に転換した。
- ウ 1880年、貿易金融を目的として設立された特殊銀行で、金本位制離脱後は、外国為替統制機関となった。
- エ 1897年、主として不動産抵当貸付による農工業改良・発達のための融資を目的として設立された特殊銀行である。

8 日本郵船会社

- ア 浅野総一郎が設立した海運会社で、浅野回漕店を母体とし、サンフランシスコ航路を開設した。
- イ 大阪の中小船主が合同で設立した海運会社で、当初の近海航路から、日露戦争後、遠洋航路へ進出した。
- ウ 川崎造船所の船舶部から独立して設立された海運会社で、国際汽船などとKラインを結成して遠洋航路に進出した。
- エ 郵便汽船三菱会社と共同運輸会社の合併により創立された。近海航路、ボンベイ航路、欧州・北米・豪州の遠洋航路を開設した。

9 別子銅山

- ア 江戸時代には幕府の直轄であった栃木県の銅山で、1871年に民間に払い下げられた。急速な近代化による鉱毒事件で知られる。
- イ 秋田県にあった日本有数の銅山で、もとは盛岡藩が開発し、南部銅の重要な生産地となった。明治維新後は三菱財閥の中心的鉱山として発展した。
- ウ 江戸時代以来の代表的な銅山で、愛媛県に所在する。泉屋(住友家)が経営を続け、住友財閥形成の基礎をなした。
- エ 兵庫県にあった銅山で、16世紀に発見され、豊臣・徳川両氏は奉行において直轄地として支配した。1896年に佐渡金山とともに三菱に払い下げられた。

10 八木秀次

- ア 電気工学者で、門下生とともに、今日のテレビ用アンテナの原型となる、指向性超短波用アンテナを発明した。
- イ 発明家・実業家で、緯糸よこいとが切れると自動的にシャトルを交換する自動織機を発明した。
- ウ 物理・冶金学者で、1917年にKS磁石鋼を発明し、鉄鋼関係者に大きな影響を与えた。
- エ 物理学者で、1903年に、土星型の原子模型を提唱して、ラザフォードの有核原子模型の先駆となった。

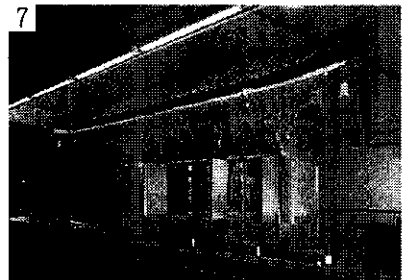
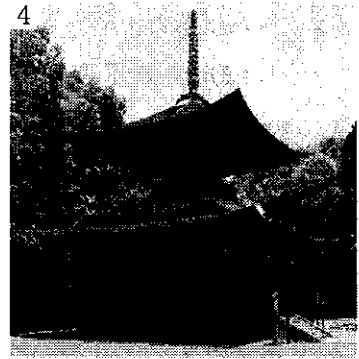
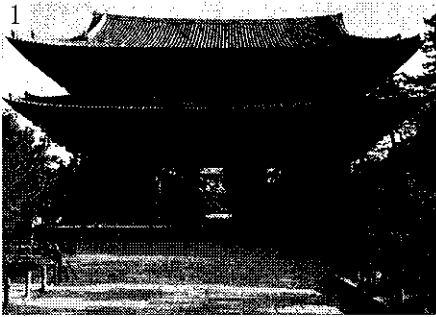
11 井上準之助

- ア 1931年に成立した犬養内閣の蔵相で、金輸出再禁止を断行し、管理通貨制度を採用した。
- イ 1926年、憲政会の総裁となって内閣を組織したが、台湾銀行を救済する緊急勅令案を否決され、退陣した。
- ウ 1929年に成立した浜口雄幸内閣の蔵相で、外国為替相場の安定と日本経済の立て直しを図って、旧平価による金輸出解禁を実行した。
- エ 明治十四年の政変で大蔵卿に就任すると、インフレを抑えるために紙幣整理を遂行して正貨を蓄積し、銀本位制および兌換銀行券制度を確立した。

12 日産コンツェルン

- ア 中野友礼が電気化学工業を基盤として結成したコンツェルンで、急速な成長に管理組織の整備が追いつかず、衰退していった。
- イ 野口遵が設立した化学会社を母体として成立したコンツェルンで、朝鮮半島に水力発電所をつくり、その電力で化学工業事業を展開した。
- ウ 森蘆和が肥料会社を基盤として結成したコンツェルンで、火薬製造や、鋳業・電気工業などにも手を広げていった。
- エ 鮎川義介が結成したコンツェルンで、満州重工業開発会社を設立し、満州に進出した。

〔Ⅱ〕 つぎの建築物の写真1～7をみて、下記の問いに答えよ。

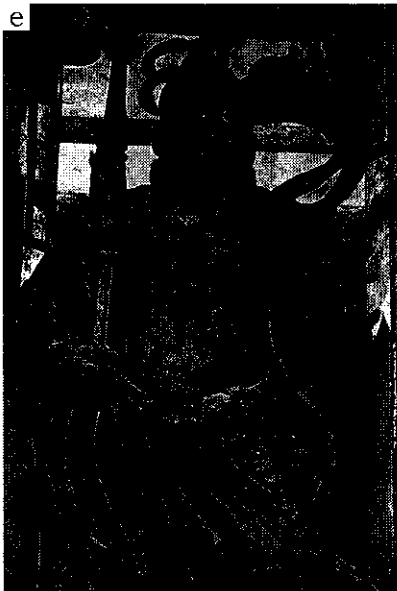
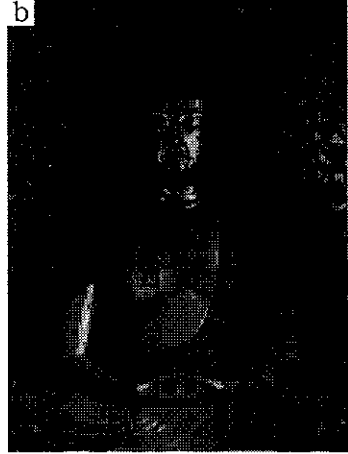
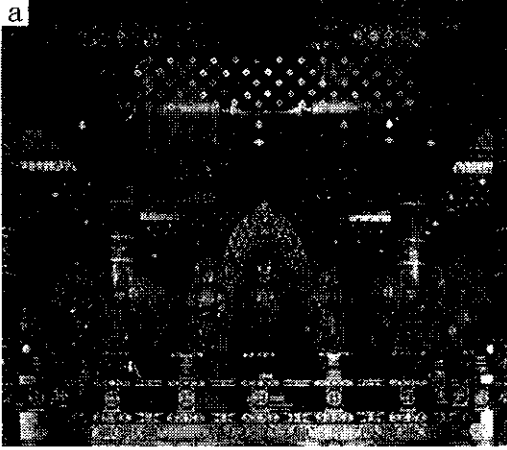


問 1 写真 1～7 は、それぞれ古代～鎌倉時代の文化を代表する建築物である。

それぞれの建築物の写真ともっとも関係の深い寺院名ないし建物名を、以下のなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。ただし同一名称を重複して選ぶことはできない。

ア 正倉院 イ 中尊寺 ウ 延暦寺 エ 法隆寺 オ 石山寺
カ 建長寺 キ 薬師寺 ク 東大寺 ケ 金剛峰寺 コ 平等院

問 2 建築物の写真 1～7 ともっとも関係の深い美術品等を、以下の写真 a～g のなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。



問 3 以上の時代に続く室町時代を代表する北山文化と東山文化について、両者の違いを 80 字以内で説明せよ。句読点も 1 字に数える。算用数字は 1 マスに 2 字記入してもよい。

下書用(横書き, 20 字 × 4 行 = 80 字)→

〔Ⅲ〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

□ a □ が将軍に就任すると、白河藩主であった松平定信は老中首座さらに⁽¹⁾将軍補佐となり、寛政の改革をすすめた。定信には、天明の飢饉などによる社会的混乱の責任を問われて失脚した田沼意次⁽²⁾による幕府政治を改め、政治改革をおこなうことが期待されていた。

定信はまず華美な生活をおさえるために儉約令を出し、物価の引き下げや米の買い占め禁止をおこなって人心の安定につとめ、1789年には □ 1 □ を出して札差に旗本や御家人への貸金を放棄させてその救済をはかった。また文教政策にも力を入れ、湯島の聖堂付の儒官に柴野栗山・岡田寒泉⁽³⁾らを任命して人材を補強し、異学の禁を出して朱子学を正学とし、それ以外の儒学の学派を異学とした。その後、□ b □ が大学頭に任じられると、林家の預かりであった聖堂はその運営を改めて幕府直轄の学問所(昌平坂学問所)となり、旗本・御家人などの教育機関として充実することとなった。

民間に対しては、きびしい出版統制令⁽⁴⁾を出して政治批判や時事風刺、あるいは風俗を乱す出版物を禁じた。これにより、□ c □ でロシアの南下を警告して海岸防備を説いた林子平を幕政への批判者とみて処罰した。

また定信は、荒廃した農村の復興と江戸の都市政策に熱心に取り組んだ。農村復興策としては、人口減少の著しい陸奥や北関東などで百姓の他国への出稼ぎを制限するとともに、飢饉に備えて各地に米穀貯蔵用の社倉・義倉をつくらせ、大名にも1万石につき □ d □ 石の割合で米穀を蓄えさせた。

江戸の都市政策としては、両替商を中心とする豪商を勘定所御用達に登用して物価や米価の調節などにあたらせるとともに、旧里帰農令を出して農村から江戸に流入した者の帰農を奨励した。そのほか、人足寄場⁽⁵⁾を設置し、また町入用(町費)節約分の7割を町会所に積み立てさせる七分金積立を命じ、その運用によって貧民救済や低利融資の体制を整えた。

寛政の改革では、田沼政治の路線を転換し、江戸の都市秩序安定のための社会政策や本百姓体制再建のための農村復興策、幕府財政立て直しのための財政策、幕府の権威回復のための思想・情報統制策などが実施されたが、きびしい統制や

儉約令は人びとの反発を招くことになった。そして朝幕間を緊張させた尊号一件⁽⁶⁾や将軍との対立などをきっかけに、定信は在職 年余りで老中職を退いた。

問 1 空欄 にあてはまる人物を以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 徳川家斉 イ 徳川家治 ウ 徳川家継 エ 徳川家重

問 2 空欄 にあてはまる人物を以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 林信篤 イ 林鶯峰 ウ 林羅山 エ 林述斎

問 3 空欄 にあてはまる書物を以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 『西洋紀聞』 イ 『赤蝦夷風説考』
ウ 『中朝事実』 エ 『海国兵談』

問 4 空欄 にあてはまる数字を以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 10 イ 30 ウ 50 エ 100

問 5 空欄 にあてはまる数字を以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 3 イ 6 ウ 9 エ 12

問 6 下線部(1)の人物の著作物を以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 『仕懸文庫』 イ 『政談』
ウ 『花月草紙』 エ 『折たく柴の記』

問 7 下線部(2)の人物に関連しない事項を以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 南鐮二朱銀の鑄造 イ 印旛沼の干拓
ウ ロシア人との交易計画 エ 蝦夷地の直轄

問 8 下線部(3)の二人にもう一人加えた三人を寛政の三博士というが、残りの人物を以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 菅江真澄 イ 尾藤二洲 ウ 橋本左内 エ 野中兼山

問 9 下線部(4)に関連し、処罰された人物を以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 山東京伝 イ 柳亭種彦 ウ 式亭三馬 エ 為永春水

問10 下線部(5)の説明として誤っているものを以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア この施設は、隅田川河口の石川島に設置された。
イ この施設は、目安箱の投書をきっかけにつくられた。
ウ この施設は、無宿者のうち引き受け手がいない者などを収容した。
エ この施設では、職業技術を授け、教育もおこなわれた。

問11 下線部(6)に関連し、実父に太上天皇の尊号を贈ろうとした天皇を以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 桃園天皇 イ 仁孝天皇 ウ 孝明天皇 エ 光格天皇

問12 空欄

1

 にあてはまる用語を解答欄に記せ(漢字 3 文字)。

〔IV〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

明治期の政党結成は、自由民権運動のなかで始まった。各地で自由民権運動の政治結社が設立され、これが府県会と連動して運動の裾野は拡大する。政府は運動の取り締まりを強めたが、第1回帝国議会が開かれると、自由党と立憲改進黨を中心とした民党勢力は衆議院の議席の過半数を占めた。立憲改進黨は、A をのぞく対外硬派連合と日清戦争後に合同して進歩党となった。進歩党は自由党と合同して憲政党を結成し、第一次大隈重信内閣(隈板内閣)の与党となったが、間もなく分裂、憲政党(自由党系)と憲政本党(進歩党系)に分かれた。憲政党は、第二次山県有朋内閣と連携してB を成立させたが、その後、同内閣が政党勢力の官僚に対する影響力を制限するために法律を改正したことで、政府に対し批判的な態度を強めた。そこで、憲政党は解党して伊藤博文系の官僚と連携し、伊藤博文を総裁とする立憲政友会を結成した。

大正期には、もうひとつの政党樹立へ向けた動きが生じた。1913年には、桂太郎が新党結成をめざし、桂の死後、立憲同志会が正式に結成された。立憲同志会は、寺内正毅が組織した超然内閣に対抗して第二次大隈重信内閣の与党会派と合同し、憲政会を結成した。この時期になると、吉野作造が提唱した民本主義の影響もあり、普通選挙による政党内閣への期待が次第に高まっていた。1924年には第二次護憲運動が起き、衆議院の解散・総選挙となったが、選挙の結果、護憲三派が勝利して憲政会の加藤高明総裁を首相とする内閣が発足した。このとき外相は幣原喜重郎であった。憲政会内閣は、金融恐慌処理のなかで下野し、田中義一内閣のとき政友本党と合同して立憲民政党となった。こうして二大政党の時代となったのである。

社会主義勢力の動向を見ると、1920年代に入って産業化の進展とともに労働者数が増大し、次第に労働運動の組織化が進む。農村では小作争議を背景に日本農民組合が結成された。労働組合・農民組合を基盤とする社会主義勢力は、普通選挙法が成立すると、議会を通じて社会改良をめざすようになった。この事態のなかで合法的な無産政党が結成されるのは1926年ごろのことである。

しかし、1930年代には世界恐慌にともなう深刻な農村不況を背景として政党

政治に対する不信が強まる。五・一五事件以後、政党内閣は崩壊するに至った。1939年に第二次世界大戦が始まると、既成政党への批判を背景とし、ドイツやイタリアにならった強力な一元的大衆組織がめざされるようになり、これが新体制運動⁽⁶⁾となった。その後、日米関係の悪化のなかで1941年に対英米戦争の戦端を開いた東条英機内閣は、開戦の翌年に総選挙に臨んだ。この総選挙は、翼賛選挙⁽⁷⁾と呼ばれている。

敗戦後、GHQの占領政策のもとで、新たな政党政治が復活した。しかし経済復興は遅れ、片山哲内閣及び芦田均内閣期⁽⁸⁾には、インフレーションがますます進行した。これに対して1949年にはドッジ＝ライン⁽⁹⁾が実施された。やがて対日占領はサンフランシスコ講和会議で調印されたサンフランシスコ平和条約⁽¹⁰⁾の発効によって終結した。占領が終結すると、本格的な政党再編が進んだ。この政党再編のなかで第五次吉田内閣が退陣し、鳩山一郎⁽¹¹⁾が新たな首相に就任した。こうして55年体制への道が始まることとなった。

問 1 下線部(1)の結社として正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 明六社 イ 立志社 ウ 政教社 エ 民友社 オ 平民社

問 2 空欄 にあてはまる会派を以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 大同倶楽部 イ 革新倶楽部 ウ 国民協会
エ 中央倶楽部 オ 大成会

問 3 空欄 にあてはまる語句を以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 府県制・郡制 イ 小選挙区制 ウ 二個師団増設案
エ 地租増徴案 オ 保安条例

問 4 下線部(2)に関連する説明として正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 原敬は第三代総裁に就任し、原敬内閣のとき鉄道国有法を公布した。
- イ 立憲政友会の結成と同年に、最初の社会主義政党である社会民主党が結成されたが、その直後に解散を命じられた。
- ウ 革新倶楽部は、田中義一内閣のとき立憲政友会に吸収された。
- エ 犬養毅内閣は、日満議定書により満州国を承認した。
- オ 加藤友三郎内閣は立憲政友会の支持を得て、山梨軍縮に取り組んだ。

問 5 下線部(3)に関する説明として正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア ロンドン海軍軍縮会議で活躍し、日・米・英の補助艦保有量制限に成功した。
- イ 1930年に日中(華)関税協定を結び、中国の関税自主権を条件付で認めた。
- ウ 第二次世界大戦後、日本国憲法下で首相となった。
- エ 日本進歩党の総裁となり、日本進歩党は第二次吉田茂内閣のとき連立政権に参加した。
- オ 幣原喜重郎内閣期に警察予備隊が新設された。

問 6 下線部(4)に関する説明として正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 第二次若槻礼次郎内閣のとき、宇垣一成陸相が軍縮を実施した。
- イ 第二次若槻礼次郎内閣の蔵相は、片岡直温であった。
- ウ 浜口雄幸内閣のとき、新平価による金輸出解禁(金解禁)を実施した。
- エ 立憲民政党は三菱財閥の支援を受けていた。
- オ 立憲民政党は世界恐慌のもとで、積極財政を掲げた。

問 7 下線部(5)に関する説明として正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 農民労働党は、労働農民党から共産党系を排除して結成された。
- イ 社会民衆党は、合法的無産政党のなかでもっとも急進的な方針を掲げていた。
- ウ 国家社会主義を掲げたのは、日本労農党であった。
- エ 日本労農党は、労働農民党から分裂・離脱した。
- オ 社会大衆党は、鈴木茂三郎が中心となって結成された。

問 8 下線部(6)に関する説明として正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 近衛文麿は、新体制運動を主導するために貴族院議長を辞任した。
- イ 新体制運動は大政翼賛会として結実し、大政翼賛会は既成政党に代わる新たな政党組織となった。
- ウ 大政翼賛会は大日本産業報国会を傘下におさめたが、大日本産業報国会は国民動員の組織にはまったくなり得なかった。
- エ 立憲政友会は、解党して新体制運動に参加した。
- オ 社会大衆党は、新体制運動に参加しなかった。

問 9 下線部(7)に関連し、この選挙で翼賛政治体制協議会の推薦を受けて立候補した人物を以下のア～オのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 芦田均 イ 片山哲 ウ 鳩山一郎 エ 尾崎行雄 オ 町田忠治

問10 下線部(8)に関する説明として正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア GHQは片山哲内閣について、有権者が「中道」を選択した、と評価した。

イ 両内閣は、ともに日本社会党、民主党、日本協同党の三党連立内閣であった。

ウ 片山哲内閣期には、初めて女性参政権が認められた。

エ 芦田均内閣期には、自作農創設特別措置法による第二次農地改革が実施された。

オ 芦田均内閣は、造船疑獄事件をきっかけとして総辞職した。

問11 下線部(9)に関する説明として正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア この政策は、第四次吉田茂内閣期に導入された。

イ この政策に基づいて経済安定九原則が指示された。

ウ この政策のもとで大蔵省が超均衡予算を編成し財政支出を削減した。

エ この政策に従って傾斜生産方式が採用された。

オ この政策の導入にもかかわらず、インフレーションは収束しなかった。

問12 下線部(10)に関する説明として正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア サンフランシスコ講和会議には中華民国が招かれたが、中華民国はサンフランシスコ平和条約に調印しなかった。

イ ソ連はサンフランシスコ講和会議を欠席した。

ウ サンフランシスコ平和条約は日本に重い賠償責任を課した。

エ サンフランシスコ平和条約の調印と同じ日に日米安全保障条約が調印された。

オ サンフランシスコ平和条約は全面講和であった。

問13 下線部(II)に関する説明として正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 鳩山一郎は、1946年春に公職追放の対象となった。
- イ 鳩山内閣退陣後に保守合同で自由民主党が結成された。
- ウ 鳩山内閣の発足直後の1954年に日本の国連加盟が実現した。
- エ 鳩山一郎は、反吉田派を中心にして民主自由党を結成した。
- オ 鳩山一郎は、モスクワで日ソ平和条約に署名した。